

動物実験に関する自己点検・評価報告書

九州女子大学・九州女子短期大学

実験領域に関する倫理委員会

平成28年6月

・ 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 九州女子大学における実験領域に関する倫理委員会規程 九州女子短期大学における実験領域に関する倫理委員会規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規程が適正に定められている。
4) 改善の方針 記載すべき事項なし

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 動物委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 動物委員会置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 九州女子大学における実験領域に関する倫理委員会規程 九州女子短期大学における実験領域に関する倫理委員会規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 委員会が適正に運営されている
4) 改善の方針 記載すべき事項なし

3. 動物実験の実施体制

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか？）

1) 評価結果 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 九州女子大学における実験領域に関する倫理委員会規程 九州女子短期大学における実験領域に関する倫理委員会規程

<p>3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。)</p> <p>動物実験に関する規程が適正に定められている。</p>
<p>4) 改善の方針</p> <p>記載すべき事項なし</p>

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

<p>1) 評価結果</p> <p>該当する動物実験の実施体制が定められている。</p> <p>該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p>該当する動物実験の実施体制が定められていない。</p> <p>該当する動物実験は、行われていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p>
<p>3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。)</p>
<p>4) 改善の方針</p>

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

<p>1) 評価結果</p> <p>基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。</p> <p>概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p>多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>九州女子大学における実験領域に関する倫理委員会規程</p> <p>九州女子短期大学における実験領域に関する倫理委員会規程</p>
<p>3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>動物実験に関する規程が適正に定められている。</p>

<p>4) 改善の方針 記載すべき事項なし</p>

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

<p>記載すべき事項なし</p>

・実施状況

1. 実験領域に関する倫理委員会

（実験領域に関する倫理委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか？）

<p>1) 評価結果 基本指針に適合し、適正に機能している。 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料 実験領域に関する倫理委員会議事録</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 実験領域に関する倫理委員会規程に基づき、適正な活動を実施している。</p>
<p>4) 改善の方針 記載すべき事項なし</p>

2. 動物実験の実施状況

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか？）

<p>1) 評価結果 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料 動物実験計画申請書 動物実験結果報告書</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験の立案、審査、承認、結果報告が適正に実施されている。</p>
<p>4) 改善の方針 記載すべき事項なし</p>

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果 該当する動物実験が適正に実施されている。 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 多くの改善すべき問題がある。 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料(安全管理上の事故等があれば、事故記録を対象とする) 動物実験結果報告書
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 問題なし
4) 改善の方針 記載すべき事項なし

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か? 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか?)

1) 評価結果 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料・根拠 実験動物管理は個々の研究者で行っており総括する実務責任者が未配置である。
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 総括実務責任者の配置が困難な情勢にある。
4) 改善の方針 総括実務責任者の配置の可能性について検討をする。

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の施設等は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

1) 評価結果 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 多くの改善すべき問題がある。
--

2) 自己点検の対象とした資料・根拠 動物実験計画申請書 動物実験結果報告書
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 適正に維持管理されている。
4) 改善の方針 記載すべき事項なし。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料・根拠 九州女子大学における実験領域に関する倫理委員会規程 九州女子短期大学における実験領域に関する倫理委員会規程 九州女子大学・九州女子短期大学実験領域に関する合同委員会動物実験に関する教育訓練資料。
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 問題なし
4) 改善の方針 記載すべき事項なし

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果 基本指針に適合し、適正に実施されている。 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 九州女子大学における実験領域に関する倫理委員会規程 九州女子短期大学における実験領域に関する倫理委員会規程
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 問題なし

4) 改善の方針

記載すべき事項なし

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

動物実験の実施における自己点検・評価に関する報告書集計表(平成27年度)

【九州女子大学】

学科名	動物実験計画書の審査のまとめ			動物実験従事者数 及び飼養者数	飼養保管施設の設 置状況	飼養保管施設から 独立した実験室
	許可件数	改正後許可件数	不許可・取り下げ件数			
家政学部人間生活学科	0	0	0	0	1 (短大と共用)	0
家政学部栄養学科	2	0	0	16		2
人間科学部人間発達学科 (人間発達学専攻)	0	0	0	0		0
人間科学部人間発達学科 (人間基礎学専攻)	0	0	0	0		0
共通教育機構	0	0	0	0		0
合計	2	0	0	16		2

飼養保管併設の実験室を除く

【九州女子短期大学】

学科名	動物実験計画書の審査のまとめ			動物実験従事者数 及び飼養者数	飼養保管施設の設 置状況	飼養保管施設から 独立した実験室
	許可件数	改正後許可件数	不許可・取り下げ件数			
子ども健康学科	1	0	0	7	1 (大学と共用)	1
専攻科		0	0			
合計	1	0	0	7		

飼養保管併設の実験室を除く

動物種ごとの飼養数 (平成 27年度)

【九州女子大学】

動物種名	家政学部人間生活学	家政学部栄養学科	人間科学部 人間発達学科 (人間発達学専攻)	人間科学部 人間発達学科 (人間基礎学専攻)	計
マウス	0	23	0	0	23
ハムスター	0	0	0	0	0
モルモット	0	0	0	0	0
ラット	0	58	0	0	58

【九州女子短期大学】

動物種名	子ども健康学科	専攻科	計
マウス	0		0
ハムスター	0	0	0
モルモット	0	0	0
ラット	50		50

平成27年度に使用した数と平成28年3月31日現在飼養している数の合計